

# 教育委員会だより～学（まなぶ）～

令和8年5月1日号

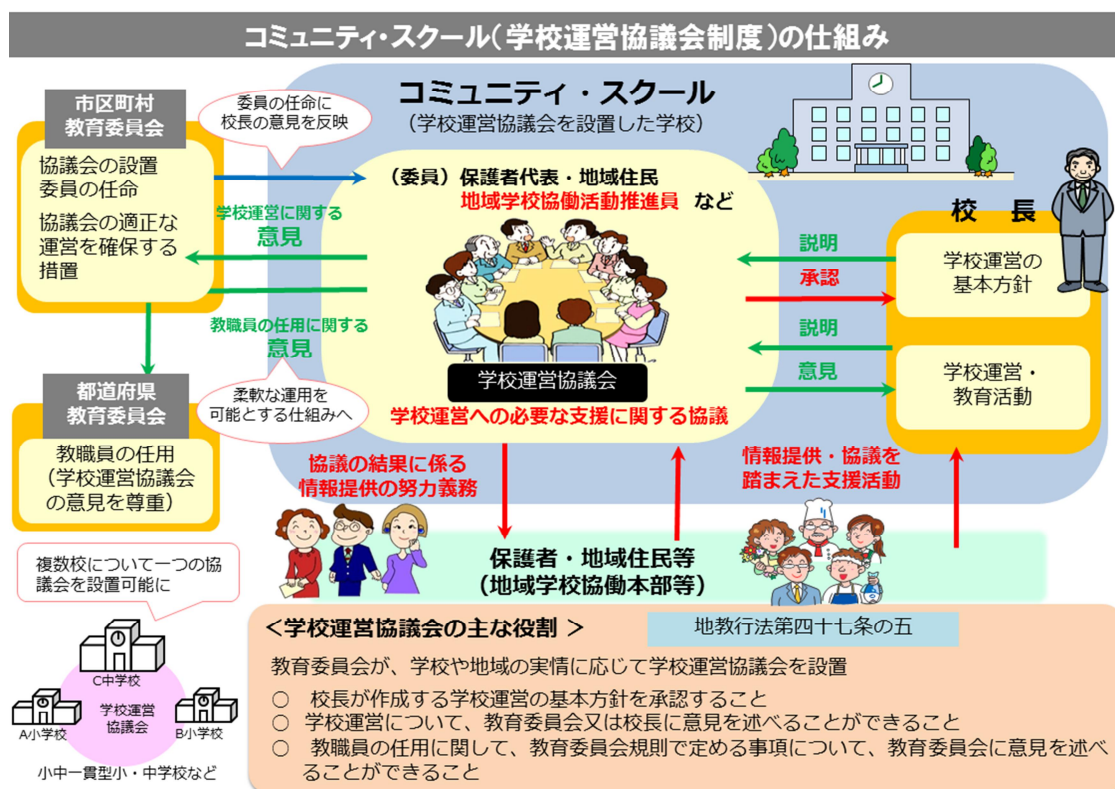
## 1 全校で「コミュニティ・スクール」が発足

知立市では、令和6年度より順次、コミュニティ・スクールの制度を導入してきました。今年度、知立中学校区の4校でコミュニティ・スクールが発足し、市内10校の小中学校すべてコミュニティ・スクールが発足しました。

|         |        |        |        |        |
|---------|--------|--------|--------|--------|
| 令和 6 年度 | 知立南中学校 | 知立東小学校 | 知立南小学校 |        |
| 令和 7 年度 | 竜北中学校  | 知立小学校  | 来迎寺小学校 |        |
| 令和 8 年度 | 知立中学校  | 猿渡小学校  | 知立西小学校 | 八ツ田小学校 |

### ○「コミュニティ・スクール」とは…

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置した学校のことです。学校運営協議会は、保護者や地域の方など、各校15名以内の委員で構成され、学校のパートナーとして活動します。委員は学校運営に参画し、子どもたちの健全育成や学校運営の改善をめざします。



イラスト出典：文部科学省ホームページ(<https://www.mext.go.jp/>)

### ○ 合言葉は「㊦どものために ㊤んなで ㊦なく 地域と㊤もにある学校」

知立市のコミュニティ・スクールの合言葉は、「㊦どものために ㊤んなで ㊦なく 地域と㊤もにある学校」です。○で囲んだ文字を続けると「コミット」になります。学校にかかわるさまざまな立場の人たちがコミットする（＝積極的にかかわる、深くかかわる、責任をもって取り組む）ことで、地域に根差した特色のある学校づくりが進むことが期待されます。

## ○ 学校運営協議会の活動

市内各校の学校運営協議会は、年間3～5回程度開催されています（学校によって異なります）。

協議会では、学校運営の基本方針の承認や意見交流、各団体のボランティア活動の計画・依頼、学校の教育活動の評価などが議題になります。

また、随時、地域学校協働本部と連携して学校行事（運動会）の支援を呼びかけたり、学校支援ボランティア（栽培活動、読書活動、学習支援、交通指導、通学路点検、環境整備 等）の募集および活動の支援を行ったりします。

まだ立ち上がったばかりのコミュニティ・スクールなので、学校協議会の活動も各校が試行錯誤を重ねながら進めているところです。よりよい学校づくりを進められるように、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援、ご協力をお願いいたします。

## 2 知立市の部活動地域展開・地域連携について

令和4年12月にスポーツ庁・文化庁が、令和7年12月には文部科学省が部活動改革についてのガイドラインを示しました。知立市では令和5年度より、市内中学校長と関係各課、知立市スポーツ協会及び加盟団体、部活動顧問と部活動の在り方等について協議してきました。その中で、段階的な地域展開・地域連携を実施しています。

### 知立市部活動全体の地域展開・地域連携の考え方（令和8年2月現在）

- ・部活動は、子どもたちの精神的な成長や人間関係の構築等、役割を様々に担ってきた活動である。しかし、学校ごとの生徒の数や部活動入部希望数の増減、クラブチームの増加等により、学校単位での部活動維持が困難になっていく可能性がある。また、教員の働き方改革を進める必要もある。
- ・「子どもたちが競技に親しむことのできる環境」「指導に携わりたい教員や地域の方が継続して参画できる環境」（将来的な地域クラブ）を整えたい。

- ・生涯スポーツ・生涯学習の視点に立ち、生徒たちが生涯にわたってスポーツや文化的活動に親しむことができるようにする。
- ・知立市で競技や文化的活動ごとに活動拠点をつくり、知立市の子どもを、知立市に携わる大人で支えていく。「知立の子をみんなで」

#### 【学校】

- ・子どもと向き合う時間や授業準備時間確保
- ・生徒の新たなよさの発見
- ・指導希望者への持続的な指導機会の提供

#### 【子ども】

- ・他学区の子どもとの協働
- ・専門的な指導
- ・持続的な参加機会

#### 【地域】

- ・持続可能なスポーツ、文化的環境
- ・地域で子どもを育てる意識の向上

今後も、国の動向を注視し、知立市に合った「部活動地域展開・地域連携」を進めていきます。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援、ご協力をお願いいたします。